

# ふゆ はる い き 冬と春が行き来する

## しぜんきょうしつ 自然教室！

# 三浦トピックス

### 第216号

自然教室の様子

(142)

発行者  
清泉小学校  
自然教室

オオキバナカタバミ？



はたけ しもばしら  
畑の霜柱



いずみひろば まゆき  
いずみ広場に舞う雪



ナナホシテントウ



ヤエムグラ



三寒四温という言葉がありますが、自然教室ではまさに寒い日と暖かい日が交互に訪れています。今年はまだ見られません、寒い日にはひょうたん池に氷が張り、畑に霜柱ができます。霜柱は、地中からしみ出した水分が凍ってできたものです。一方暖かい日には、春の訪れを告げる草花や虫たちが現れます。鎌倉からの枯葉のゴミの中から現れたのは、大きいハート形の3枚葉と黄色い花からオオキバナカタバミだと思えます。また、畑から少し外に出た貯水池の草むらには、50匹以上のナナホシテントウが群がっていました。葎とは雑草の藪のことですが、きぼうの道沿いやいずみ広場ではまさにヤエムグラがはびこってきています。今日は、朝から冷え込みが厳しいと思ったら雪が降ってきました。途中から雨に変わったので積もらずホツとしました。昨年の記録を見るともうフキノトウが顔を出してもいい時期なのですが、ここへきて寒い日が続いたためか今年はまだ見当たりません。